KAKUDAI

シングルレバー混合栓

取扱説明書

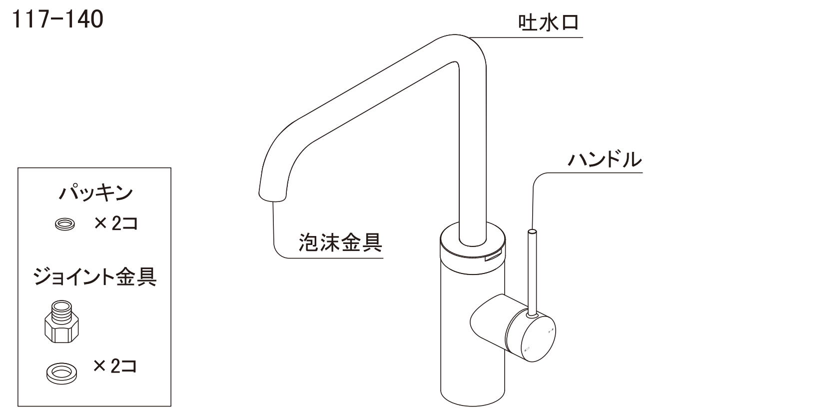
使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
この取扱説明書は、別紙「安全上のご注意」をあわせてご使用ください。

このたびは、シングルレバー混合栓をお買い求めいただき、
まことにありがとうございました。

製品同梱明細・各部のなまえ

施工される際は、下記の部材があることをご確認のうえ、施工説明書とあわせてご使用ください。

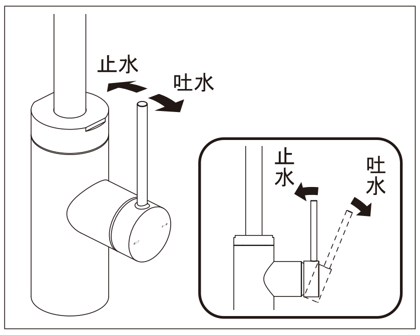


＊上記部材に加えて、
●取扱説明書 ●施工説明書 ●安全上のご注意 ●保証書 ●六角レンチ（対辺2.5ミリ）
を同梱しています。
＊品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。
＊製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

使用方法

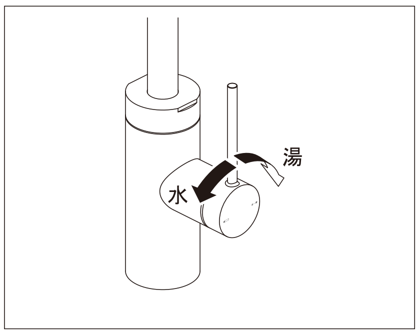
ハンドルの操作方法

吐水・止水



ハンドルをかたむけると「吐水」、立てると「止水」します。

湯・水

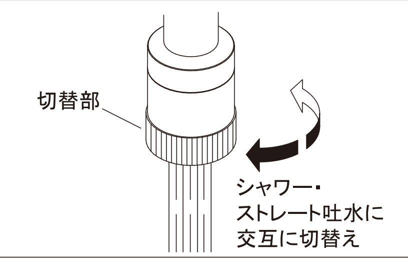


ハンドルをかたむけた状態で奥へまわすと「湯」、手前にまわすと「水」が出ます。

必ず実行	●ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に閉じると配管に衝撃が加わり、配管から漏水を起こし、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。 ●湯をご使用後は、必ず水側にハンドルをかたむけて、しばらく水を流してから止水してください。次回使用時に水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。
注意	ハンドルを操作する際は、ハンドルと本体の間に指等をはさまないようにご注意ください。

使用方法（つづき）

切替シャワーの使用方法



切替部を左または右にまわすと「シャワー」と「ストレート吐水」に切替わります。

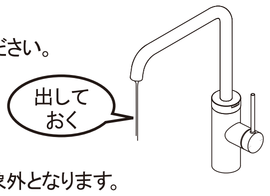
注意	●シャワーホースは強く引張ったり、無理に曲げないでください。折れたり破損したりする恐れがあります。 ●高温の湯を使用する際は、切替シャワー先端の金属部が熱くなっています。直接触れないでください。

凍結防止方法

一般地でご使用の場合

凍結の恐れがある場合は、下記の予防を行ってください。

水栓周囲の温度が0℃以下にならないようにしてください。
なお、0℃以下になる場合は、以下のような方法で予防をしてください。
●配管を保温する。
●水栓から水を少量出しておく。
（目安として1分間に牛乳ビン1本分程度）



＊凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

寒冷地でご使用の場合

凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。

①配管の水抜栓を操作して、水が出ないようにします。
②ハンドルを中央位置でかたむけ、吐水状態にします。
③ハンドルを湯側いっぱいにまわして、水を抜きます。
④吐水口から水が出なくなったら、水側いっぱいにまわして水を抜きます。
＊水栓に解氷機は絶対に使用しないでください。

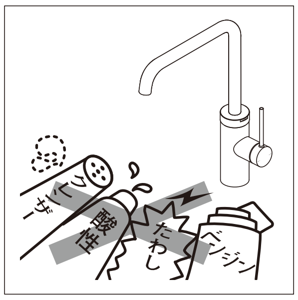
注意	水抜きをする際は、混合栓本体等が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますのでご注意ください。やけどの恐れがあります。

お手入れのしかた

泡沫内芯のお掃除（切替シャワー以外の場合）

最初お使いになっていた時より著しく水の出が悪くなった場合は、泡沫内芯を取外して、ゴミなどの異物を水洗いして取除いてください。

器具のお手入れ　いつまでも美しくご使用いただくために。



●水栓器具の金属部
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいてください。
●水栓器具の樹脂部・塗装面
乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。

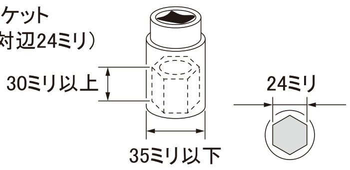
注意	金属たわし、クレンザー・みがき粉等粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、ベンジン、油等は、金属部・樹脂部・塗装面を傷めますので使用しないでください。 また、塗装面や印字部等にメラミンスポンジを使用しないでください。

裏面へ続く➡

カートリッジの交換方法

必要な工具

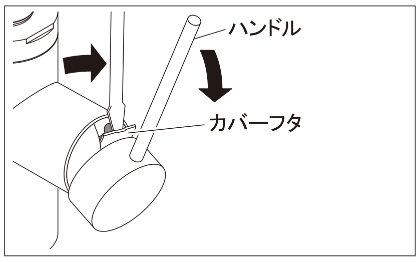
●ソケット
（対辺24ミリ）



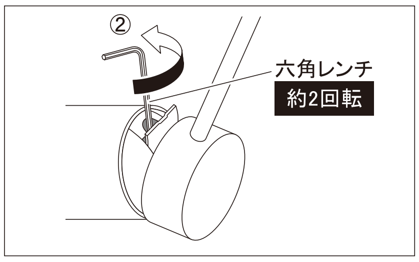
●マイナスドライバー

カートリッジの交換方法

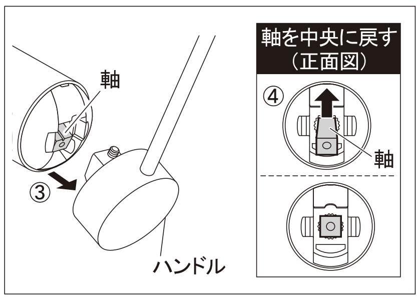
＊作業前に、必ず止水栓または元栓を閉じて止水してください。



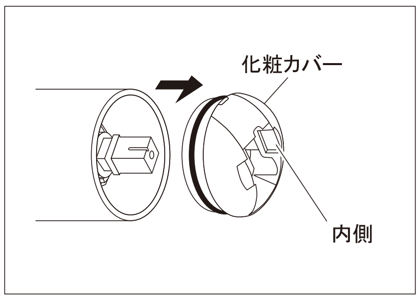
①ハンドルをかたむけ、切欠部に「マイナスドライバー」などを引っ掛けて、カバーフタを開きます。



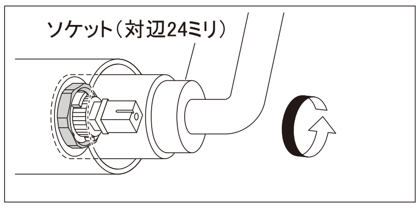
②同梱の「六角レンチ（対辺2.5ミリ）」で六角ビスを2回転ほどまわしてゆるめます。



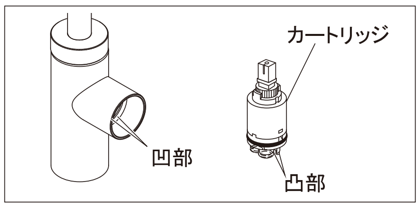
③ハンドルを斜め下方向に抜取ります。
④軸を手で中央に戻します。



⑤化粧カバーの内側に「マイナスドライバー」などを引っ掛けて、少し浮かせてから抜取ります。



⑥「ソケット（対辺24ミリ）」で、締付ナットを反時計回りにゆるめて、古いカートリッジと一緒に締付ナットを取外します。



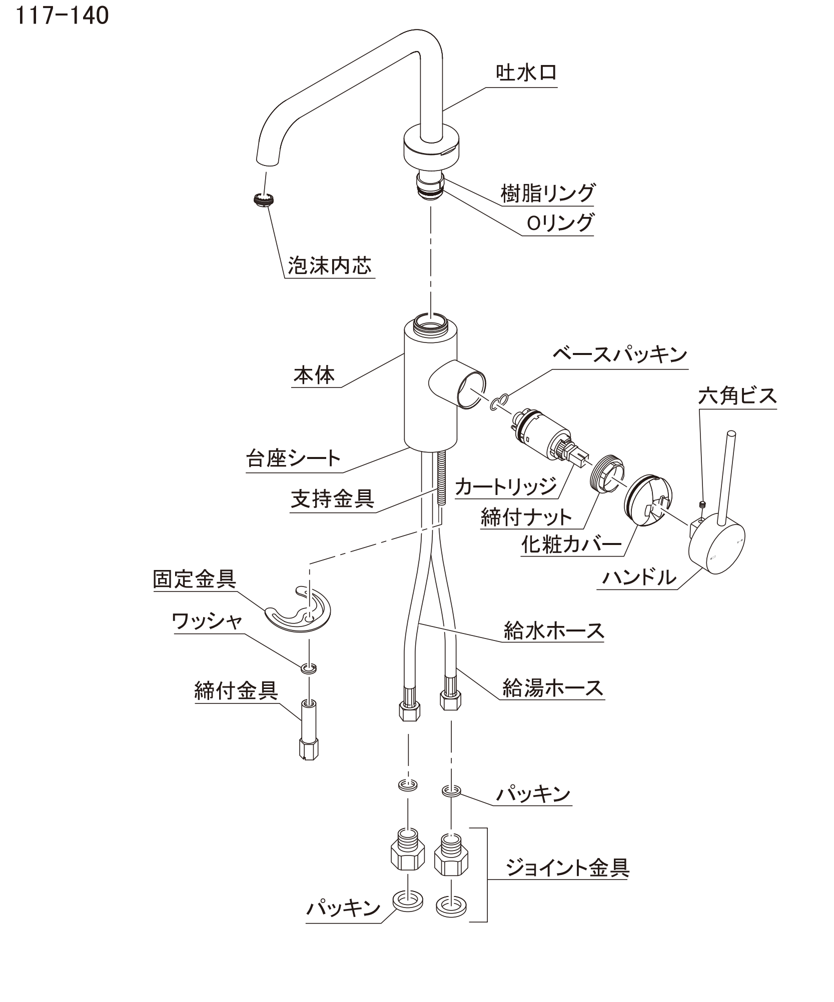
⑦新しいカートリッジの底にベースパッキンがついていることをご確認のうえ、底の凸部が混合栓本体の凹部にあうように差込みます。
⑧①～⑥の逆の手順で組直します。

＊作業後は、止水栓または元栓を開いて通水し、必ず水もれがないことをご確認ください。

取付時の注意
●カートリッジ底にベースパッキンがついていることをご確認ください。
●カートリッジ底の凸部を混合栓本体の凹部にあわせてください。
●締付ナットは適度な力で締付けてください。
（締付けすぎるとハンドルが操作しづらくなります。）

分解図

117-140



＊表記イラストは代表品番です。品番によっては図と製品の形状が一部異なります。
＊製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

こんな時には… 簡単な点検と対処

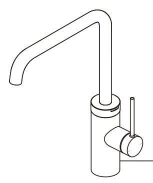
機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に 分解図 を参考に次の要領で点検を行ってください。

現象		原因	対処のしかた
温度調整不良	高温しか出ない	●水側の止水栓が閉じている	●水側の止水栓を調節する
		●給水圧より給湯圧の方が高い	●止水栓を調節する
	低温しか出ない	●湯側の止水栓が閉じている	●湯側の止水栓を調節する
		●給湯圧より給水圧の方が高い	●水側の止水栓を調節する
		●給湯機の能力（給湯機の異常）	●別紙「安全上のご注意」の「使用条件」をご参照ください
吐水不良	吐水量が少ない	●湯・水側の止水栓が閉じている	●適正水量になるまで止水栓を開く
		●泡沫内芯の目詰まり	●泡沫内芯を掃除する
	全く吐水しない	●本体に湯・水がきていない	●湯・水の元栓を開く
		●湯・水側の止水栓が閉じている	●適正水量になるまで止水栓を開く
止水不良	止水できない	●カートリッジの異常	●カートリッジを交換する
	ハンドル下から漏水	●締付ナットがゆるい	●締付ナットを締める
		●カートリッジの異常	●カートリッジを交換する
	パイプ根元から漏水	●Uパッキンの摩耗または損傷	●Uパッキンを交換する
ハンドルがかたい		●締付ナットの締めすぎ	●締付ナットを適度な力で締直す
		●カートリッジの異常	●カートリッジを交換する
切替シャワーの吐水が切替わらない		●切替シャワーの異常	●切替シャワーを交換する

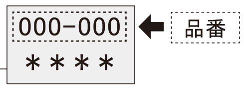
分解禁止

本体内蔵のカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。
故障の原因となります。

修理を依頼されるときは



上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店（水道工事店）にお問い合わせください。品番は、本体裏に貼付してあるラベルでご確認ください。



●水と住まいの接点
株式会社カクダイ

本　社　〒550-0012　大阪市西区立売堀1-4-4　☎(06)6538-1124

東　京 ☎(03)3552-0981　名古屋 ☎(052)504-1551　大　阪 ☎(06)6730-3391　福　岡 ☎(092)611-4611
広　島 ☎(082)278-2821　札　幌 ☎(011)704-1511　仙　台 ☎(022)239-8371

0121GF
M-A9704

無断転載・複写を禁ず